

大阪・京都・ひょうご神戸
3都市連携スタートアップ・エコシステム
の取り組み



世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点都市の形成

・京阪神連携の強み、各支援者の連携や、国の支援を活かした取組を実施し、大阪・関西万博等において実証・実装フィールドとして、ライフサイエンス分野や最先端技術、人材を活かした成功事例の創出につなげ、優れた製品・サービスをスピーディ・継続的にローンチできるエコシステムを構築し、SDGs達成と未来社会の実現につなげていく。

ライフサイエンス分野をはじめ、京阪神の強み、機会を活かした世界有数のグローバル拠点都市をめざす

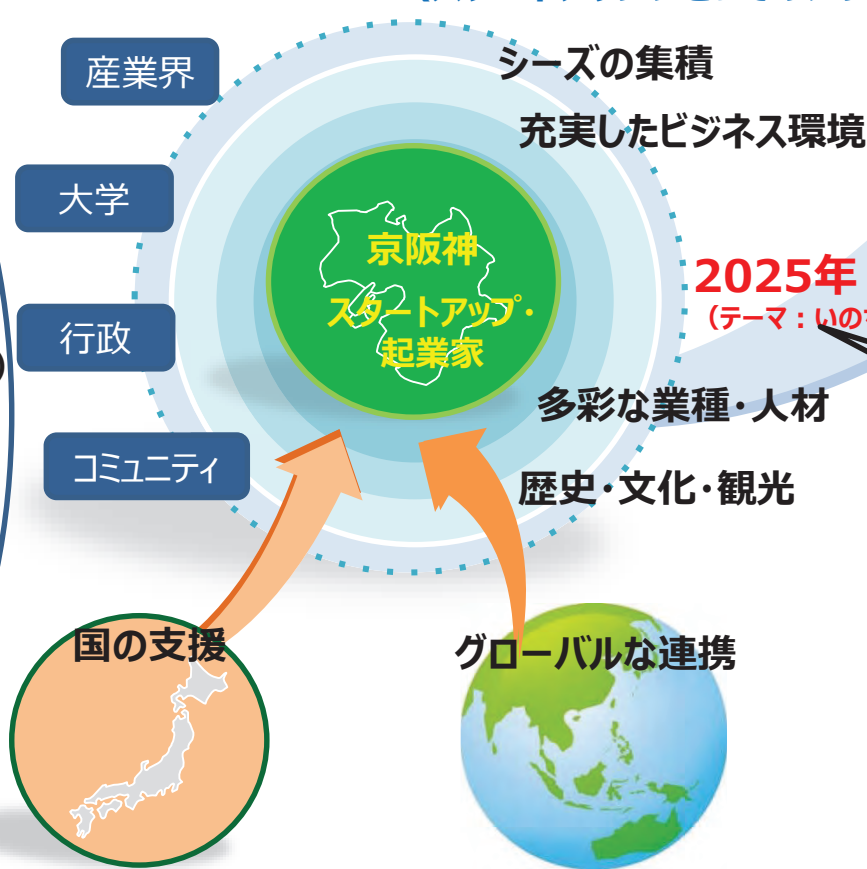
京阪神
ユニコーン創出



2025年 大阪・関西万博
(テーマ：いのち輝く未来社会のデザイン)

(支援者の連携)

(スタートアップにとってのメリット)



我が国・関西が
直面する課題

- ・高齢化
- ・人口減少
- ・イノベーション創出
(国際競争力の低下)
- ・気候変動
- ・感染症
(新型コロナウイルス)
- ・住み続けられる
まちづくり
など

グローバル拠点都市として促進

- ・大企業との連携
- ・大学の技術の活用
- ・グローバル化
- ・VC・金融機関の取組
- ・スマートシティ、
スーパーシティへの対応

世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点都市の形成

エコシステム形成の目標・KPI

京阪神連携によるシナジー効果に加え、グローバル拠点選定による効果も視野に、世界に伍する拠点を構築する。

京阪神連携によるエコシステム形成のねらい

- ◆大阪・京都・神戸のコンソーシアムは、各地域でエコシステム強化を進めている。関西では2025年に「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに「大阪・関西万博」が開催される。これに向けて世界から集積する人材、新しい技術、資金を活用してスタートアップが誕生・成長するエコシステムが形成されれば、関西の活性化と我が国の発展に大きく貢献する。
- ◆3地域はバイオ・ヘルスケア・ライフサイエンス、製造業（ものづくり）、情報通信（IT）のスタートアップが多い共通点を持ち、大阪は大企業・資金・人材が豊富、京都は長い歴史の中で受け継がれてきた伝統産業や文化、大学の研究シーズやプロトタイプ・製品化の支援環境が充実、神戸は実証実験・公共調達推進で先行といった強みを持つ。
- ◆京阪神の連携で大きく改善するビジネス環境のもと、共通点や強みを活かしてスタートアップ支援に取り組めば相乗効果が期待でき、関西の発展や大阪・関西万博の成功につながる。こうしたことから京阪神が連携して応募することとした。

グローバル拠点都市選定後の国の支援の効果も視野に、次のとおり目標・KPIを定め、スタートアップ支援の取組を進める。

目標・KPI

KPI項目	目標	現状（2021年7月時点）
スタートアップの設立数	542	138
大学発スタートアップの設立数	214	60
スタートアップVISA認定件数	60	14
ユニコーン輩出件数	5	なし
万博を契機に活躍するスタートアップ輩出件数	70	— ※万博開催年に向けて輩出予定

京阪神エコシステム形成推進全体
～相互連携～

世界に訴求する京阪神の強みによる相互連携【Hack Osaka】

2月18日開催【国際イノベーション会議 Hack Osaka 2021】オンライン

➤ 主催：国際イノベーション会議Hack Osaka実行委員会

（大阪市、公益財団法人都市活力研究所、独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）大阪本部）

➤ テーマ：ニューノーマル時代に、大阪・関西は強みを生かし、世界に対してどのように貢献できるか

➤ キーノートスピーチや、国内外のスタートアップによるピッチイベントを開催。

➤ 京阪神の連携として、京阪神の大学発研究シーズと企業等とのマッチング会として、テックミーティングをオンライン開催する。

【研究シーズ紹介大学】

大阪大学、大阪市立大学、関西大学、兵庫県立大学、関西学院大学、奈良先端科学技術大学院大学

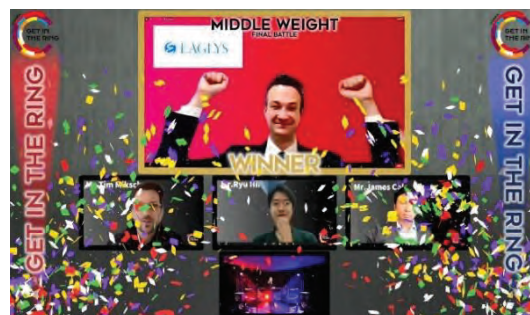
◆各研究シーズ紹介用動画をウェブサイト上に事前に掲載し、それらに関心のある企業を募集し、オンラインマッチング会を実施。



世界に訴求する京阪神の強みによる相互連携【GET IN THE RING】

12月3日【グローバルピッチ大会「GET IN THE RING OSAKA」】開催 オンライン

- 主催：大阪イノベーションハブ
- スライド無しの、英語によるピッチ大会であり、グローバルピッチイベント「GET IN THE RING」の日本予選大会。ピッチ以外に、VCや大企業等とのマッチング会等も実施。
- 京阪神連携の一環として、京都知恵産業創造の森、神戸市、神戸商工会議所、JETRO大阪本部等が、コミュニティパートナーとして参画し、イベントの告知やS Uへの周知等において協力体制を構築。



優勝スタートアップ

Lizuna
ライト級(50万€まで)

EAGLYS
ミドル級
(50万～2.5億€)

Hishab
ヘビー級
(2.5億€以上)



世界に訴求する京阪神の強みによる相互連携【KANSAI FUTURE SUMMIT】

11月4日【KANSAI FUTURE SUMMIT】 / ホテルグランヴィア京都
 ➤ 産官学の関西のリーダーと、民間のスタートアップ経営者、にしなかわレー、秀吉会、E O O S A K Aなどのコミュニティが集結、関西を世界とつながるイノベーション地域にするため、「おもろい人間が集まり、おもろいつながりを創る」ネットワークづくりをめざす。



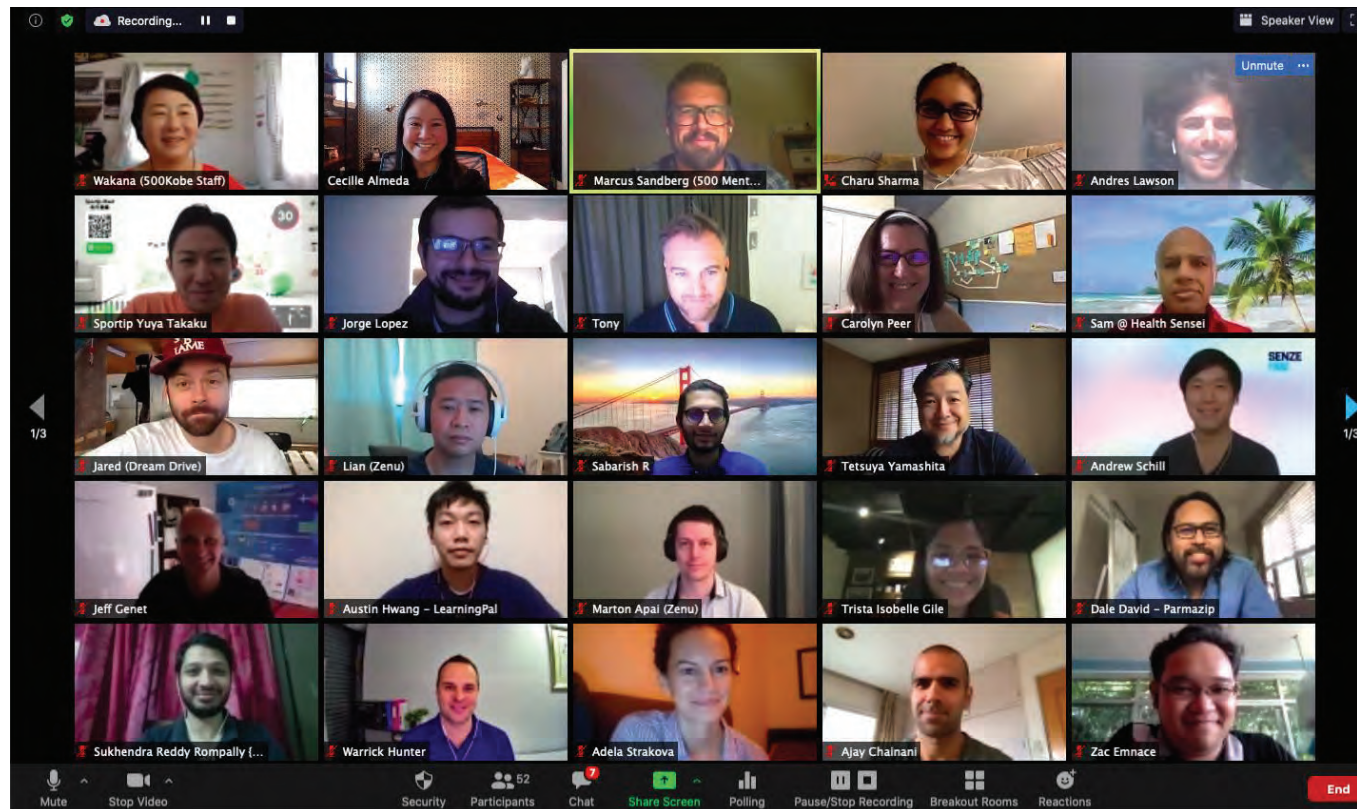
KANSAI FUTURE SUMMIT 2020



世界に訴求する京阪神の強みによる相互連携【500 Startups Kobe Accelerator】

「500 startups KOBE」において、コロナ対策のスタートアップを募集

- 237社応募、17社が参加
- 「遠隔医療サポート」や「個人の体調管理のためのソリューション」、「リモートワーク・学習サポート」、「オンラインイベントの効率的な管理と運営」などのテクノロジーを持った企業を支援
- プログラム・デモデイをすべてオンラインで開催
- R2参加企業資金調達 **83,200千円**（累計）



世界に訴求する京阪神の強みによる相互連携【HVCKYOTO】

10月19日【HVCKYOTO 2020】オンライン

- 主催：JETRO、京都府、京都市、KRP
- スタートアップがグローバル市場からの「生の声」を得られるよう、グローバルなヘルスケア企業やプロのメンターと提携し、グローバル企業の前で英語でピッチする機会とトレーニングを提供している京都発のプログラム。スタートアップピッチだけでなく、世界の製薬会社、バイオテクノロジー、医療技術、ベンチャーキャピタルなどのパートナーセッションやビジネスマッチングも実施。
- 運営に京阪神の自治体が参画し、共同での広報周知活動を展開。

HVC KYOTO 2020 Partners

Platinum



Gold



Silver



Company Award



個別面談可能：プリストル・マイヤーズスクイブ（株）



世界に訴求する京阪神の強みによる相互連携【MEETUP】

3月5日【京都・関西発ライフサイエンススタートアップ「MEETUP」】オンライン

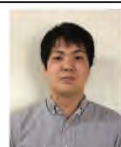
➤ 主催：産学連携研究所（AIR）

➤ 京都エコシステムのキーパーソンである隅田氏が代表を務めるAIRが、大学での産学連携・ベンチャー創出活動の経験を活かし、事業会社、VC、アクセラレーター等と連携し、京都および関西のライフサイエンスベンチャーの発信と企業成長に向けたエコシステムの構築のため実施。京阪神のバイオ・ライフサイエンススタートアップ19社がピッチ登壇。また、関西広域でのエコシステムの構築に対する課題や連携についてのパネルセッションを実施し、237名が参加。

プログラム

動向や期待が変更になることがありますので、ご了承ください。

15:01~	開会、ご挨拶
15:05~	支援機関の発表
15:17~	京阪神スタートアップピッチ（京都）
16:18~	休憩
16:28~	京都の地域金融・支援機関の取り組み
16:44~	京阪神スタートアップピッチ（大阪）
17:04~	京阪神スタートアップピッチ（神戸）
17:19~	メガバンクの取り組み
17:31~	休憩
17:41~	パネルディスカッション テーマ：京都・関西での成長及びエコシステム構築の課題 大企業との連携、コロナ禍での活動
18:32~	閉会



京都大学ウイルス・再生医学科学研究所
RNAウイルス分野 研究員
小森 亮 氏



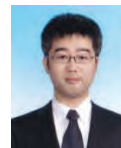
株式会社イーパス
技術顧問
異藤川 重章 氏



お茶の水セルクリニク
代表取締役
寺尾 茂樹 氏



クアドリテイクス
（株）
代表取締役
林 康平 氏



（株）ReguGene
代表取締役
池田 修司 氏



リジエネフロ（株）
代表取締役
石切山 俊博 氏



（株）イクスフォレストセラピューティクス
代表取締役社長
堀田 徹一 氏



（株）Photo Soni Life Technology
代表取締役
若松 知哉 氏



Hilung（株）
共同創業者
伊藤 俊介 氏



トレジェムバイオファーマ（株）
代表取締役
菅原 保のか 氏



サンリット・シードリンクス（株）
代表取締役
小野 雅 氏



（株）スクリエ
代表取締役（2021年4月より）
岡本 孝博 氏



マイクロバイオファクトリー（株）
代表取締役
清水 雅士 氏



（株）マトリクソーム
代表取締役社長
山本 卓司 氏



ルクシナバイオテック株式会社
代表取締役 専務
佐藤 秀雄 氏



株式会社リモハブ
創業者・代表取締役 CEO
谷口 達典 氏



Nexuspiral（株）
代表取締役
増田 直之 氏



ネクスジェン（株）
研究員
塚本 成幸 氏



一般社団法人 BioResource Innovation Hub in Kobe
代表理事
辻本 研二 氏

京阪神エコシステム形成推進全体
～産学官による研究シーズの事業化～

産学官による研究シーズの事業化【関西イノベーションイニシアティブ】

経産省「産学融合拠点創出支援事業」

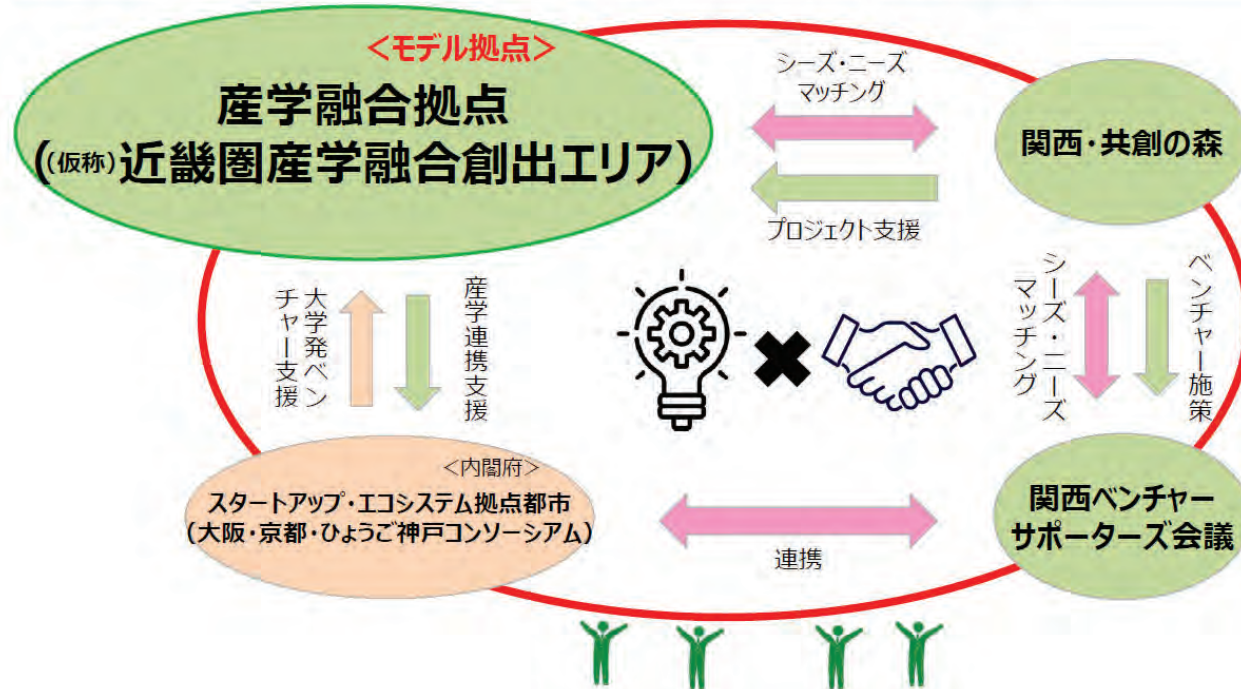
(目的) イノベーション創出一大拠点の形成

(内容) 国の支援機関（関西・共創の森）が、「知の集積」と「産業の集積」をさらに結びつけることにより、関西をイノベーションの一大拠点とするべく活動する

(構成) 事務局：公益財団法人都市活力研究所

参画：大学等17 大学等、31 研究開発・産業振興等を目的とする法人、9 府県・政令指定都市

- 関西にある「知の集積」と「産業の集積」を結びつけ、未来のニーズを捉えた事業化までをこらんだ研究開発及び人材育成を行う産学連携の新たなステージ「産学融合（産学共創型の産学連携）」のモデル拠点として、近畿エリアが選定されました。



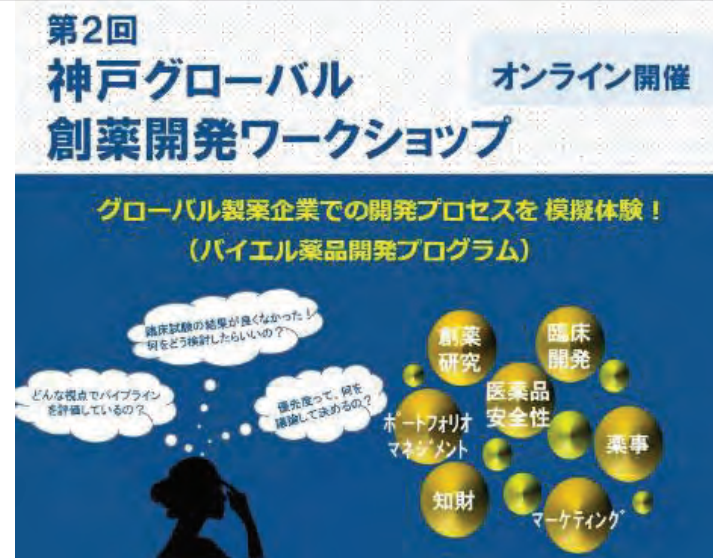
産学官による研究シーズの事業化【Kansai Life Science Accelerator Program 2020】／【神戸グローバル創薬開発ワークショップ】

【Kansai Life Science Accelerator Program 2020】

- 主催：神戸市
- ライフサイエンス分野のスタートアップを対象とした、海外の投資家・シリアルアントレプレナーによるメンタリングプログラムを産官学連携により実施。

1月29日【第2回 神戸グローバル創薬開発ワークショップ】オンライン

- 主催：神戸市（共催：バイエル薬品株式会社）
- 創薬系スタートアップ、研究者、学生を対象に、グローバル製薬企業における医薬品の開発戦略について、がん領域における新薬の開発をケーススタディにワークショップで模擬体験を行う。



産学官による研究シーズの事業化【学生ベンチャーミートアップ inKYOTO】

11月13日【学生ベンチャーミートアップ inKYOTO】（資金調達支援）

- 主催：京都知恵産業創造の森
- 学生起業家による自らの起業体験を紹介し、学生等に対し起業の魅力を発信。成長著しいスタートアップ企業の代表による講演をはじめ、京阪神の学生起業家6名が登壇し、学生起業の取り組みを紹介。2021年は、全国版の開催を予定。

実は全員社長です。

オンライン開催

学生ベンチャーミートアップ in KYOTO

～学生時代は起業のチャンスにあふれている～

2020
11.13. 金
18:00 ▶ 20:10

参加無料
定額 100円

GUEST
株式会社ライミー 代表取締役社長
小川 徹 氏
(京都大学経済学部在学中)

近畿大学

京都知恵産業創造の森
SACI
PITTSBURGH UNIVERSITY
NEE UNIVERSITY V.SCHOOL
近畿大学
関西学院大学

企業名	経営者	事業内容
タベモノガタリ (株)	竹下 友里絵 (神戸大学)	規格外野菜の販売
Velonics	高倉 正善 (近畿大学)	ロードバイク用ABS
Seize	大石 歩 (立命館大学)	男性向けフェイシャルエステ
(株) ライズアース	北森 聖士 (関西学院大学)	SNS活用モデルプロダクション
レモネードキッズ	島藤 安奈 (大阪大学) 島藤 純奈	子供の個性を伸ばすビジネス教育
(株) データグリッド	岡田 侑貴 (京都大学)	GANを応用したAIの研究開発